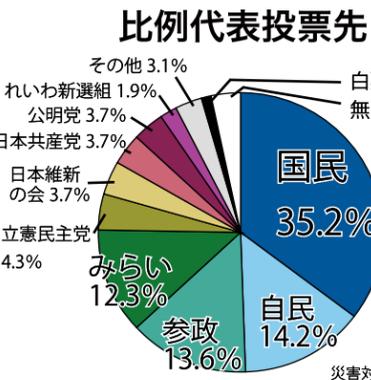
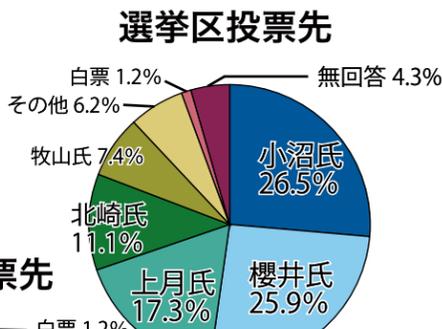
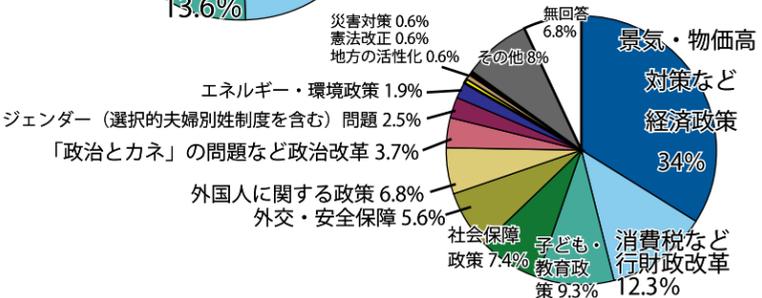


「経済」理由に投票多く 第27回参院選 比例 国民が3分の1超 筑波大生に出口調査

本紙は7月20日投票の第27回参院議員通常選挙で筑波大生に出口調査を実施し、162人から有効回答を得た。茨城選挙区選出議員選挙(定数2)では小沼巧候補(立憲民主党)に投票したと回答した学生が43人(26.5%)で最も多く、櫻井祥子候補(参政党)との回答が42人(25.9%)で続いた。比例代表選出議員選挙では国民民主党に投票したとの回答が最も多かった。



参院選で重視した政策



筑波大生への出口調査結果

また、選挙区選挙と比例代表選挙を合わせた今回の参院選の投票で最も重視した政策は、「景気・物価高対策など経済政策」が55人(34%)と最も多く、次いで「消費税など行財政改革」が20人(12.3%)、子ども教育政策が19人(11.7%)と続いた。

今回の参院選では「日本人ファースト」を訴えた参政党などの新興政党が躍進し、「手取りを増やす」を掲げた国民も、前回の衆院議員選挙に続き議席を伸ばした。政治学が専門の竹中佳彦教授(人社会)に選挙結果を分析してもらった。

茨城選挙区では計8人が立候補し、前職の上月良祐候補(自由民主党)と新人の櫻井候補が当選した。出口調査で上月候補に投票した学生は28人(17.3%)だった。その他の候補では北崎里奈候補(日本維新の会)が18人(11.1%)、

多くなった国民は、57人(35.2%)が投票したと答えた。これは、総務省が発表した全国の比例代表党派別得票率における同党の割合(12.88%)を大きく上回る。昨年の衆院選でも同様だった。次いで自民が23人(14.2%)、参政が22人(13.6%)、チーフみらいが20人(12.3%)と続き、投票先が拮抗していた。

今回の参院選では「日本人ファースト」を訴えた参政党などの新興政党が躍進し、「手取りを増やす」を掲げた国民も、前回の衆院議員選挙に続き議席を伸ばした。政治学が専門の竹中佳彦教授(人社会)に選挙結果を分析してもらった。

少子化対策などが若年層の支持を得た。筑波大学新聞の出口調査では、参政への投票は選挙区が42人、比例代表が22人だったのに対し、外国人政策を重視したのは11人にすぎない。外国人政策以外の理由で参政党に投票した人もいる。

「政策重視で投票」 竹中教授が分析



竹中佳彦教授

今回の参院選では「日本人ファースト」を訴えた参政党などの新興政党が躍進し、「手取りを増やす」を掲げた国民も、前回の衆院議員選挙に続き議席を伸ばした。政治学が専門の竹中佳彦教授(人社会)に選挙結果を分析してもらった。

点で、欧米のような排外的ポピュリズムが台頭したと見られている。しかし、参政の主張は、懸念すべき点が多いが、国民の生活を守るというものである。自民は政権担当政党として閉塞した現状を打破していかねば、有権者の信頼は回復しない。

今後の選挙運動ではSNSがさらに重視されていくだろう。昨年の衆院選後に私たちのグループが実施した調査では、国民や若い世代の支持者はSNSを主な情報源として、テレビや新聞は情報源にはしていない。今回の参院選でも参政党や国民はSNSを駆使したが、自民や立憲はうまく活用できておらず、若年層にアピールできなかった。

附属病院で赤字28億 物価高に診療報酬追い付かず

筑波大附属病院は2024年度決算で28億円の赤字を計上した。赤字額は過去最大で、国が定める診療報酬が物価高に追い付いていないことや、医師の働き方改革に伴う人件費の増加などが要因だと見られる。これは国立大病院全体に共通する課題で、昨年度は全国に44ある国立大病院の7割が赤字となっている。本紙は附属病院長の平松祐司教授(医学医療系)に、厳しい経営状況への対策や附属病院が果たすべき使命などについて書面インタビューした。

平松病院長によれば、赤字が追いついていないが、患者に追加負担を求めることは診療報酬制度の構造的な制約だ。物価高騰やエネルギー単価の上昇に診療報酬が追いついていないが、患者に追加負担を求めることは診療報酬制度の構造的な制約だ。物価高騰やエネルギー単価の上昇に診療報酬が追いついていないが、患者に追加負担を求めることは診療報酬制度の構造的な制約だ。



来年で開院から50周年を迎える附属病院(9月19日、つくば市春日) = 川畑悠成撮影

が増加した。一方で、取り損ねている診療報酬がないかどうかが点検して収益を底上げし、病床の高稼働率の維持や難度の高い手術件数の増加などにより、赤字幅を約10億円縮小した。平松病院長は「病床稼働率を向上させることが、収益水準を維持し、診療材料の使用量や外部への委託業務内容の見直しなどでコスト削減を進め

る」と話している。それとともに、国立大学協会や国立大学病院協会などと連携し、国に診療報酬の引き上げを求めていく考えだ。附属病院は県内唯一の特定機能病院で、高度医療の提供や医療技術開発などが求められる。また、医療機関として平松病院長は「チーム医療が実践でき、患者に信頼される医師の育成も目指している。研究面では、医師らが研究計画を立て、研究費を申請するまでの相談窓口を設けており、この2年間で相談数、臨床研究数ともに約2倍になった。



理科教育の振興に貢献したいと意気込む梶山教授(9月10日、筑波大東京キャンパスで)

平松病院長は「県内唯一の特定機能病院として、質の高い医療を提供し続けるには、人材の確保や医療機器の整備が欠かせない。また、患者から信頼される病院となるためには『誰もミスをしない』『誰も努力を怠らない』『全職員がプライドを持って一つの方向に向かっていく』ことが必要だ。志高き医療人が心を込めて医療を展開する『ハートフルホスピタル』の成熟を目指す」と話している。

「科学の芽」賞20周年 子どもたち支援でクラファンも 永振一郎博士の生誕100周年を記念し、2006年に筑波大が実施している科学コンクール「科学の芽」賞が今年、20回の区切りを迎えた。ノーベル物理学賞受賞者で、筑波大の前身の東京教育大学長を務めた朝波大教授が、筑波大大学院



大学生と政治

賞は今年、20回の区切りを迎えた。ノーベル物理学賞受賞者で、筑波大の前身の東京教育大学長を務めた朝波大教授が、筑波大大学院

賞は今年、20回の区切りを迎えた。ノーベル物理学賞受賞者で、筑波大の前身の東京教育大学長を務めた朝波大教授が、筑波大大学院

賞は今年、20回の区切りを迎えた。ノーベル物理学賞受賞者で、筑波大の前身の東京教育大学長を務めた朝波大教授が、筑波大大学院

霞ヶ浦湖畔の戦争遺跡 「次世代に記憶継承」

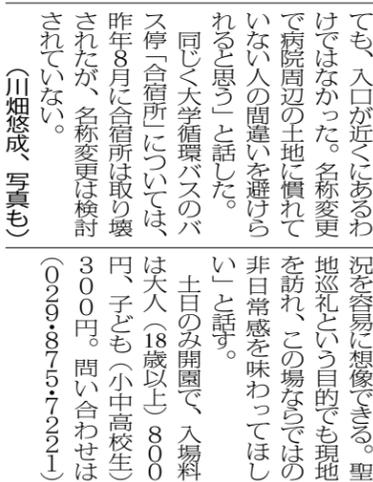


屋上には雑草が生え、外壁にはツタが絡む本庁舎=プロジェクト茨城提供

【鹿島海軍航空隊跡(茨城県美浦村)で、川上真生II社会学類4年、川畑悠成II知識情報・図書館学類2年。16面に関連写真】茨城県美浦村の霞ヶ浦湖畔に、かつて旧日本海軍の飛行練習生たちが訓練を重ねた鹿島海軍航空隊があった。現在もコンクリート製の本庁舎などが残り、同村は大山湖畔公園として、一帯を整備した。2023年から一般公開されている。戦後80年を迎えた今年の夏、現地を訪れた。

つくば市内から国道40分。田園風景を一体化し、約25号を車で走ると約10分。同航空隊の建物群が見えてきた。鉄骨コンクリート造り3階建ての本庁舎跡(建築面積約812平方メートル)の外壁には緑色のツタが絡みついていて、鉄骨トタン張りの自動車庫(東西17・2メートル、南北48メートル)の内側に入ると、骨組みの鉄筋にさびが浮いていた。外は激しい雨で、雨漏りもしていた。80年の歴史を感じた。敷地内には他に汽缶場(ボイラー室)と発電機棟があり、湖畔には水上機を射出するカタパルト跡や滑走路も残されている。中でも印象に残ったのが、本庁舎屋上からの眺めだ。北東方向には草木に覆われた汽缶場と約35メートルの煙突が確認でき、その奥に霞ヶ浦の水面が広がる。成田空港に向かうのだろうか。上空を旅客機が時折、通過していく。

大山湖畔公園の指定管理者になっていく。株式会社「プロジェクト茨城」(本社、茨城県常陸市)の金澤大介代表(55)は、当時の建物がほぼ手付かずのまま残っている戦争遺跡は全国的にも珍しいと語る。同航空隊は1938年12月に霞ヶ浦海軍航空隊水上班から独立し、水上機の搭乗員養成などを担った。敷地は霞ヶ浦に突き出た形をしており、東側と南側は湖に面している。胴体にフロートがついた水上機は、浮力を得るため風上に向かって飛び立つ。風向きが変わっても対応できるよう、2方向にカタパルト射出可能な滑走路を建設できる場所が選ばれたという。



名称が変わったバス停(9月19日、筑波大附属病院前で)

「病院入口」から「病院東」に
来院者の混同回避
循環バス停
筑波大学循環バスは、筑波大附属病院東(筑波大)に変更された。停でゆりのき通りにある「筑波大学病院入口」の名前は、この他に桐の葉モールの筑波大学病院

「病院入口」から「病院東」に来院者の混同回避。筑波大学循環バスは、筑波大附属病院東(筑波大)に変更された。停でゆりのき通りにある「筑波大学病院入口」の名前は、この他に桐の葉モールの筑波大学病院

が、川畑悠成、写真(川畑悠成、写真)



強風の影響で崩れ落ちた足場(7月1日、体育科学系A棟前で) = 壬生奏太撮影

筑波キャンパスで大雨被害

体育A棟で足場崩壊

茨城県の県南や県西地域で7月1日夕、雷を伴った大雨が局地的に降り、気象庁は数日に一度ほどしか発生しないような短時間の大雨が降ったとして、記録的短時間大雨情報」を発表した。つくば市でも同日午後5時までの1時間に計31・5ミリの大雨が降り、筑波大の体育科学系A棟に設置されていた工用の足場が崩壊した。施設部によると、筑波キャンパスではこの他にも倒木が約10カ所、雨漏りが約25カ所発生し、落雷に

総合研究棟D棟では、落雷の影響でエレベーターが停止した。乗客1人が閉じ込められたが、約30分後に救出された。また、一の矢文化系サクル会館横の駐車場の入り口付近にあるマンホール(重さ40kg、直径60cm)が外れた。排水があふれてマンホールを押し上げた。被害の復旧には筑波大の学内予算や筑波大が加入する国立大学法人総合損害保険(国大協保)を活用する。施設部の担当者によると、気候変動の影響で、このような被害が増える恐れがある。樹木の定期的な伐採、倒木を防ぐなど、予算の許す範囲で、大学の機能の低下を招かないよう対応したいと話した。

陸上競技場と野球場前のループ道路では、雨が降るときの排水が手付たりした。部員の大町尚生さん(資源4年)は「体力のある自分たちが貢献できることはないか探した。人助けができてうれしい」と語った。(望月柚那II比較文化学類1年、川上真生II社会学類4年)

画などのロケ地としても魅力的だ」と訴えた。活動が実り、村は21年、保存に舵を切った。夏夏は「プロジェクト茨城」が一般公開に向けてクラウドファンディングを実施。1000万円が集まり、整地や除草、建物の落書きの除去費などに充てた。昨年度は約7000人が訪れており、施設は映画「ゴジラー1.0(マイナスワン)」や「ラゲリより愛を込めて」などの撮影に使われた。映画の聖地巡礼で訪れる人も多いという。金澤さんは「ここに来てもらえば、戦争当時の状況を容易に想像できる。聖地巡礼という目的でも現地に訪れ、この場ならではの非日常感を味わってほしい」と話す。

双峰祭に向け初クラファン 目標100万円

筑波大学園祭(双峰祭)実行委員会(学実委)は11月1日までクラウドファンディングを実施している。ステージ設置や資材運搬など双峰祭の運営資金に充てるという。双峰祭を巡り、学実委がクラファンを行うのは初めて。9月26日時点で目標の100万円には届いていない。クラファン実施の背景にあるのが、昨今の急激な物価高騰や運営費の増加だ。これまで、筑波大から

1000〜10万円まで支援に応じ、お礼のメッセージやオリジナルデザインのパジャマ、昨年のグッズ販売で人気だった公式マスコット「はたん」の動く耳帽子などの返礼品が届けられる。学実委のメンバー

双峰祭の運営資金に充てるという。双峰祭を巡り、学実委がクラファンを行うのは初めて。9月26日時点で目標の100万円には届いていない。クラファン実施の背景にあるのが、昨今の急激な物価高騰や運営費の増加だ。これまで、筑波大から

広告欄

掲載のお問い合わせは

shinbun@un.tsukuba.ac.jp

までお願いします。

探訪 パンの街つくば



研究機関が集中するつくばは、「パンの街」でもある。つくば市商工会によると市内にはパン屋が約40店舗存在する。つくばは本拠を置く農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構)が開発した地元産小麦「ユメシホ」を使うなど、素材にこだわった店も多い。ではどうしてつくばは「パンの街」になったのか。その歴史をたどり、今後を展望した。(大竹翔人文学類、鈴木華、望月柚那、山本ひより、松尾有姫、比較文化学類、吉田花、日本語・日本文化学類、川畑悠成、知識情報・図書館学類)

草分けは「ピーターパン」

「パンの街つくば」の草分けとも言えるパン屋が「ピーターパン」(つくば市並木)だ。合併でつくば市が誕生する8年前の1979年、東京都内で複数のパン屋を営んでいた酒井幸宏さん(故人)が開店した。酒井さんは旧新治村(現茨城県土浦市)出身で、開発が進む研究学園都市への出店を決断した。

後を継いだ長男の酒井厚志さん(63)は「開発途中で、どこの街の中心地かも分からないような状態で営業を始めたが、外国人を含む研究者や公務員宿舎の住人らが続々と買いに来てく



看板商品の「ピーターパン」を手にする酒井さん(8月28日、ピーターパンで) = 松尾有姫撮影

それぞれの特色が出せる」と語る。ピーターパンでは毎日、90〜100種類のパンを用意する。年代や国籍が異なるさまざまなお客さんが好みのパンを選べるようにするため。

その中でも「ピーターパン」(税込込み205円)は開店当初から販売している看板商品。塩とオリーブオイルで味付けした直徑約20センチのシンプルなパンで、たっぷりかかった白ゴマが香ばしい。また、地産地消を意識し、ユメシホ小麦を使った食パンも自慢だ。

店名の「ピーターパン」には、大人にならない童話のピーターパンのように「いつでもあなたの町の小さなパン屋でいたい」という思いがこもる。厚志さんは「つくばに来ればお気に入りのパンに出会えるという街でありたい。ピーターパンでは、お客様に長く愛される商品をつくって売ってほしい」と語った。

筑波キャンパス周辺にも多彩なパン屋が集まっている。つくばの人気パン屋のランキンクで常に上位に顔を出す人気店が「ベックライ・プロトツァイト」(同市天久保)だ。店頭には硬めが特色のドイツ系のパンを中心に20種類近くが並び、開店前から行列ができる。

2006年3月に土浦出身の菅原大輔さん(49)＝平成10年度生物資源学類卒＝が開業した。菅原さんは筑波大在学中、キャンパス周辺に個人経営のこぢんまりしたパン屋に出会った。開業後に知り合った農家から材料にもこだわった小麦やライ麦粉、ナッツなどは商社を通して海外から購入しているが、農薬や化学肥料を使わない「オーガニック認証」を「オーガニック」を認証する材料にこだわった。小麦粉やライ麦粉、ナッツなどは商社を通して海外から購入しているが、農薬や化学肥料を使わない「オーガニック認証」を「オーガニック」を認証する材料にこだわった。

漆原さんは言う。「お客さんから『ここが一番おいしい』と声をかけられることが大きなりがいで、これからは『お守り』のように、地域の人々に寄り添うパン作りを続けたい」。それが漆原さんの願いである。

「勢いよく」パン届ける一方、今年5月に開店したばかりなのが「パン屋モメンタム」(同市天久保)。もちもちとした弾力のある食感だ。180円という値レンガ造りの外観と三角の屋根が目を引く。店主の久野慎平さん(36)はつくば市出身で、東京都や愛知県で14年間修行した後、地元で開業した。

久保助教に聞く「パンの街」の発展



久保倫子助教

つくばはなぜパンの街になったのか。これからの発展について、まちづくりが専門の久保倫子助教(生環系)に聞いた。

(聞き手・鈴木華) つくば市は研究学園都市として新たに開発されたため、古くから続く文化に乏しい。パンの街として売り出すことで、街のアイデンティティを形作る。

さらにパン屋は、つくばの住民性に合っている。つくばは外国人研究者や留学生が多く、早くから洋食化が進んだ。もともと研究者が多く、TXの開通で東京に通う人が増えた。そうした人たちはある程度所得も高い。自然に囲まれた良質な環境で、おしゃべりな生活を送る人々のニーズをつくばは満たしている。

このような外国文化の伝播と所得の高さにより、おしゃれなパンを受け入れる素地ができた。実際、ご飯の代わりに食べるようなシンプルで上質な種類のパンが多く売られている。

パン屋にとっても、つくばは事業を始めやすい場所だ。研究学園都市として開発されてから50年以上が経過したことで、街に多様性が生まれた。地価が安い古いアパートの一室を改装するなどで、気軽に営業を始めることができる。

だが、街に点在するパン屋は目立ちにくい。行政がつくばのパン屋敷策マップなどを作ったり、旅行ガイド誌などに働きかけて、パンの街として強く押し出して行ったりすることも必要だ。

2019年5月に始まった「つくばパンまつり」(同実行委員会主催)は、コロナ禍で20、21年は中止されたが、その後は毎年開かれていた。今年5月31日、6月1日の土日につくばセンター広場(つくば市吾妻)で開催され、茨城県外からの7店を含む計18店が出店し、2日間で2万人が来場した。

パンまつりを発案したのが、つくば市の地域情報誌「つくまろ」(現在はウェブ版のみ)編集長の長塚英治さん(55)。「つくまろ」でパン屋を特集した際に読者からの反響が大きくなり、取材先でも「つくまろ」でパンに関するイベントはないかと

聞かれることが多かったことがきっかけだ。長塚さんは実行委員会を結成し、委員長に就任した。初回は趣旨に賛同した市内の15店が出店し、2日間の期間中に約2万人が来場した。コロナ後の22年は10月開催となったが、23年は降は5月末開催に戻った。

初回は想定を上回る来場者数で売り切れる店が続出した。そのため、2回目以降は出店数を増やすため全国のパン屋にも声をかけた。「パンの街」つくばに

文化に合う住民性

パン屋にとっても、つくばは事業を始めやすい場所だ。研究学園都市として開発されてから50年以上が経過したことで、街に多様性が生まれた。地価が安い古いアパートの一室を改装するなどで、気軽に営業を始めることができる。

だが、街に点在するパン屋は目立ちにくい。行政がつくばのパン屋敷策マップなどを作ったり、旅行ガイド誌などに働きかけて、パンの街として強く押し出して行ったりすることも必要だ。

2019年5月に始まった「つくばパンまつり」(同実行委員会主催)は、コロナ禍で20、21年は中止されたが、その後は毎年開かれていた。今年5月31日、6月1日の土日につくばセンター広場(つくば市吾妻)で開催され、茨城県外からの7店を含む計18店が出店し、2日間で2万人が来場した。

聞かれることが多かったことがきっかけだ。長塚さんは実行委員会を結成し、委員長に就任した。初回は趣旨に賛同した市内の15店が出店し、2日間の期間中に約2万人が来場した。コロナ後の22年は10月開催となったが、23年は降は5月末開催に戻った。

初回は想定を上回る来場者数で売り切れる店が続出した。そのため、2回目以降は出店数を増やすため全国のパン屋にも声をかけた。「パンの街」つくばに

多彩な店集まる大学周辺

店が少ないと感じていた。元々はカフェの経営を目指して、そこで提供できるものを、卒業後は専門学校の1年間、パン作りの基礎を学んだ。さらに東京都内約6年、ドイツで約2年修行し、「街がど毎日作るが、昼過ぎには売り切れることが多い。お薦めは、カボチャの種やオートミールが生地に練りこまれたドイツらしいゼクスコロンパ(税込込み1600円、ロート税込み1600円、ハーブ税200円)だ。店名はドイツで働いていたお店と同じで、ベッカーは「ベーカーリー」プロトツァイトは「パンの時間」を意味する。

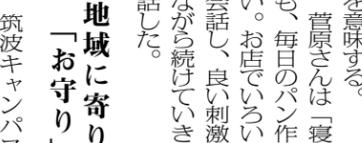
菅原さんは「寝不足の時間も、毎日のパン作りが楽しい。お店でいろいろな人と話して、良い刺激をもらいながら続けていきたい」と話した。

「地域に寄り添う」「お守り」に筑波キャンパスに近い「ル・パン・グリグリ」(同市桜)は、2000年の開業。店主は埼玉県出身の漆原正樹さん(53)で、妻の出身地はつくばで店を構えた。当時はまだ、パンの街と言えない状況ではなかったと漆原さん。

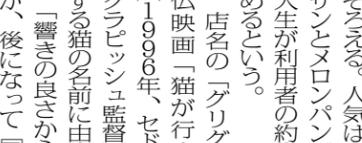
現在は常時40種類のパンと10種類のサンドイッチをそろえる。人気はクロワッサンとメロンパンで、筑波大生が利用者の約2割を占めるといふ。



ドイツ系を中心に多彩なパンが並び(9月9日、ベックライ・プロトツァイト) = 望月柚那撮影



笑顔で店頭立つ久野さん(8月1日、パン屋モメンタム) = 吉田花撮影



食欲をそそるル・パン・グリグリ(クロワッサン(手前)など) = 漆原さん提供



漆原さんは言う。「お客さんから『ここが一番おいしい』と声をかけられることが大きなりがいで、これからは『お守り』のように、地域の人々に寄り添うパン作りを続けたい」。それが漆原さんの願いである。

「勢いよく」パン届ける一方、今年5月に開店したばかりなのが「パン屋モメンタム」(同市天久保)。もちもちとした弾力のある食感だ。180円という値レンガ造りの外観と三角の屋根が目を引く。店主の久野慎平さん(36)はつくば市出身で、東京都や愛知県で14年間修行した後、地元で開業した。

競合店が多いが、「むしろ回数減らしてパリパリとした食感を出している。クロワッサンは通常よりも生地を折り込み回数を減らし、パリパリとした食感を出している。店名の「モメンタム」は英語で「勢い」を意味し、「地域の人が勢いよくパンを届けたい」という思いを込めた(久野さん)という。

「お守り」に

「お守り」に筑波キャンパスに近い「ル・パン・グリグリ」(同市桜)は、2000年の開業。店主は埼玉県出身の漆原正樹さん(53)で、妻の出身地はつくばで店を構えた。当時はまだ、パンの街と言えない状況ではなかったと漆原さん。

現在は常時40種類のパンと10種類のサンドイッチをそろえる。人気はクロワッサンとメロンパンで、筑波大生が利用者の約2割を占めるといふ。

店名はドイツで働いていたお店と同じで、ベッカーは「ベーカーリー」プロトツァイトは「パンの時間」を意味する。

菅原さんは「寝不足の時間も、毎日のパン作りが楽しい。お店でいろいろな人と話して、良い刺激をもらいながら続けていきたい」と話した。

「地域に寄り添う」「お守り」に筑波キャンパスに近い「ル・パン・グリグリ」(同市桜)は、2000年の開業。店主は埼玉県出身の漆原正樹さん(53)で、妻の出身地はつくばで店を構えた。当時はまだ、パンの街と言えない状況ではなかったと漆原さん。

現在は常時40種類のパンと10種類のサンドイッチをそろえる。人気はクロワッサンとメロンパンで、筑波大生が利用者の約2割を占めるといふ。

店名はドイツで働いていたお店と同じで、ベッカーは「ベーカーリー」プロトツァイトは「パンの時間」を意味する。

菅原さんは「寝不足の時間も、毎日のパン作りが楽しい。お店でいろいろな人と話して、良い刺激をもらいながら続けていきたい」と話した。



毎年大盛況の「つくばパンまつり」= 同実行委員会提供

「お守り」に筑波キャンパスに近い「ル・パン・グリグリ」(同市桜)は、2000年の開業。店主は埼玉県出身の漆原正樹さん(53)で、妻の出身地はつくばで店を構えた。当時はまだ、パンの街と言えない状況ではなかったと漆原さん。

現在は常時40種類のパンと10種類のサンドイッチをそろえる。人気はクロワッサンとメロンパンで、筑波大生が利用者の約2割を占めるといふ。

店名はドイツで働いていたお店と同じで、ベッカーは「ベーカーリー」プロトツァイトは「パンの時間」を意味する。

菅原さんは「寝不足の時間も、毎日のパン作りが楽しい。お店でいろいろな人と話して、良い刺激をもらいながら続けていきたい」と話した。

筑波大生のための地震防災

茨城県は全国でも有数の有感地震多発地域だ。防災科学技術研究所が運営する「地震ハザードカール」(2024年基準)によると、筑波キャンパス周辺(つくば市天王台)は、今後30年間に震度6弱以上の激しい揺れに見舞われる確率が64.4%となっている。首都直下地震や南海トラフ地震の発生が懸念されるが、筑波大生にとっても地震リスクは人ごとではない。どう備え、どう行動すべきなのか。地震の専門家や行政担当者らに取材した。(大竹翔二人文学類、松尾有姫二比較文化学類、吉田花二日本語・日本文化学類、山本貴世二国際総合学類、小野さくら二生物資源学類、青野心平二物理学類、飯野歩二第1類)

茨城は有数の地震多発地域

地震は海溝型地震と内陸型地震に大別される。海溝型地震には、地球の表面を覆っているプレート(岩板)の境界で起こるものとプレートの内部で起こるものがある。内陸型地震は活断層が動くことで起きることが多い。直下型地震も言う。

藤原さんは「揺れの二つのプレート沈み込み」

茨城県は、過去の地震被害や断層の分布状況を勘案し、県内に大きな被害をもたらすおそれのある想定地震を設定している。

具体的には①県南部が震源となる地震②県西部・埼玉との境界が震源となる地震③茨城市など県北部の3つの断層が運動する地震④大子町を通る断層が運動する地震⑤太平洋プレート内の地震(北部)⑥太平洋プレート内の地震(南部)⑦茨城県沖から房総半島沖にかけての地震

リピン海プレートという二つの海洋プレートが、大陸側のプレートの下に沈み込み、高層ビルが共鳴して揺れやすくなる。砂地などの軟弱な地盤では液状化現象も起こる。プレート内部の地震は範囲が狭いもの、カタカタとした強い揺れが特徴で、小さな構造物が影響を受けやすい。活断層は揺れが非常に強く、建物の被害、道路の寸断や崖崩れが起これやすい。

首都直下地震は、プレート境界型や活断層型などいくつかのタイプが想定されており、それに応じてマグニチュード(M)7.8級の地震が想定されている。

筑波大の防災体制

2011年3月の東日本大震災(つくば市は震度6弱の激しい揺れに見舞われた。筑波大の学生や教職員に人的被害はなかったもの、施設は大きな被害を受けた。)

21年度末に完了した。20年には学生や教職員の安全確保にいた約180万冊の図書・資料・雑誌類のうち約

防災対策チェックリスト

1 行動や情報面での備え

- ・緊急避難場所、経路の確認
- ・ハザードマップの確認
- ・安否確認手段を決めておく
- ・家具や本棚の固定
- ・防災アプリのダウンロード

2 持ち出し備品の備え

- ・飲料水、非常食(最低でも3日分、できれば1週間分×家族分)
- ・現金、通帳、印鑑
- ・携帯電話の充電器、予備バッテリー
- ・懐中電灯、電池・衣類(防寒着、軍手、雨具も)
- ・ウェットティッシュ
- ・救急セット(包帯、はさみ、常備薬、ばんそうこうなど)
- ・ミルク、おむつ、生理用品
- ・心の支えになるもの

茨城県防災・危機管理ポータルサイトや今回の取材を基に作成

県は七つの大地震を想定

茨城県では、過去の地震被害や断層の分布状況を勘案し、県内に大きな被害をもたらすおそれのある想定地震を設定している。

具体的には①県南部が震源となる地震②県西部・埼玉との境界が震源となる地震③茨城市など県北部の3つの断層が運動する地震④大子町を通る断層が運動する地震⑤太平洋プレート内の地震(北部)⑥太平洋プレート内の地震(南部)⑦茨城県沖から房総半島沖にかけての地震

つくばは最大震度6強の恐れ

110万冊が書架から落下するなどして損傷した。原子女子実験に使われてきたタンデム加速器施設では、加圧容器本体やイオン源装置などの実験設備が損傷した。総合体育館(現中央体育館)は建て直された。この他の建物でも壁のひび割れや照明の損壊などが相次いだ。大学会館も被害を受け、その年の卒業式は中止された。

東日本大震災契機に対策強化

非常食などの備蓄品も課題となった。リスク・安全管理課によると、震災前はほとんど備蓄がなく、つくば市やコンビニエンスストアなどから支援を受けた。現在は、飲料水や非常食、毛布、簡易トイレ、懐中電灯、ヘルメット、ヘッドライトなどを備蓄している。このうち、飲料水と非常食については、大災害で約6000人の帰宅困難者が発生することを想定し、1.5日分を用意している。施設の耐震化は05年頃から本格化した。東日本大震災時の一般校舎の耐震化率は約94%だった。現在は全ての校舎(一人の命を守るために、震度6~7程度の揺れでも倒壊しない)という建築基準法の耐震基準を満たしている。

茨城県が想定している7つの地震とつくば市の最大震度

地震名	震度
①県南部が震源となる地震	6強
②県西部・埼玉との境界が震源となる地震	6強
③北茨城市など県北部の3つの断層が運動する地震	4
④大子町を通る断層が運動する地震	5弱
⑤太平洋プレート内の地震(北部)	6弱
⑥太平洋プレート内の地震(南部)	6弱
⑦茨城県沖から房総半島沖にかけての地震	6強

取材を基に作成

震④大子町を通る断層が運動する地震⑤太平洋プレート内の地震⑥太平洋プレート内の地震⑦茨城県沖から房総半島沖にかけての地震

自助・共助も忘れずに

茨城県防災・危機管理課によると、地震による最大避難者数を10万3000人と想定して3日分の備蓄を進めており、食料については県と市町村で約190万食を備蓄している。これに加え、国や他自治体によるプッシュ型支援や、民間事業者との協定による物資支援もある。

「事前にシミュレーションを」

一方、茨城は首都圏からの避難者を受け入れる立場になる可能性があり、ボランティア活動に関わるなど、災害発生時に自分が必要な活動をすべきかも、事前に考えておいてほしい」と筑波大生に呼び掛けた。

重要性増す心のケア



高橋 晶准教授

以上の地震が観測されると、安否確認メールが自動送信される。安否報告の情報は、学生や教職員の所属組織ごとに自動集計されるため、迅速な安否確認ができる。だが、初期登録をしていないと、大学が割り当てたアドレスにしか安否確認メールが届かない。登録することで初めて、任意のメールアドレスやLINE(https://anzenkanri.tsukuba.ac.jp/?page_id=33477)などからも安否報告ができるようになる。

東日本大震災では、多くの被災者が心的外傷後ストレス障害(PTSD)などの精神的な不調を抱えた。これにより、災害時には救命救急医療に加え、心のケアの重要性が改めてクローズアップされた。

災害精神医学が専門の高橋晶准教授(医学医療系)は「災害はいつどこで起こるか分からない。非常用持ち出し袋の準備が大切なことよく言われるがその中に写真など自分の励ましになるものを入れておく、心を感じた時に、どう対処する。」

では、災害時に心の不調や県立この医療センターなど県内のDPAATが支援に入ることになる。

広告欄

掲載のお問い合わせは

shinbun@un.tsukuba.ac.jp

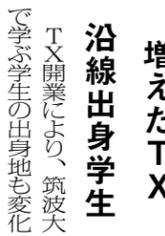
までお願いします。

「心の不調は自然なこと」

2024年元日に発生した能登半島地震などの現場にも赴き、対応にあたった心のケアのエキスパートだ。「災害時の心の不調は、恐怖や不安で生じることが多い。津波から逃げたいけど逃げられない体験などが恐怖心として記憶され、時にはパニックのような身体反応を引き起こす」と説明する。

その際は筑波大附属病院や県立この医療センターなど県内のDPAATが支援に入ることになる。

つくばエクスプレス 街づくりとともに歩んだ20年



新マスコットキャラクター「ユニール」のヘッドマークをつけ走行するTXの車両(9月24日、茨城県守谷市) = 川畑悠成撮影

今年8月で開業20周年を迎えたつくばエクスプレス(TX)。最高時速は130キロでつくば―秋葉原間(全長58.3キロ)を最速45分で結ぶ。沿線の1都3県11市区の人口は2割以上も増え、開発が続く。陸の孤島と呼ばれた筑波大で学ぶ学生も都心へ簡単に出入れるようになり、学生生活も大きく変化した。関係者への取材を通じてTXの20年を振り返り、今後を展望した。(望月柚那、山本ひより、松尾有姫、川畑悠成、知識情報・図書館学類、飯野歩、大成夏生、徳倉朋夏、第1類)

沿線人口 大幅増加

沿線では宅地造成などの開発が進み、沿線11市区の人口は05年の201万人から25年には248万人に増えた。その中でもつくば市の増加率は著しい。05年4月の住民基本台帳人口は18万8391人だったが、今年8月には26万974人と7万人以上も増えた。23年には全国の市区で最高の増加率を記録した。

鉄道と宅地

沿線住民の増加に伴い、乗客も増えている。1日の平均乗車人員は05年度が約15万人だったが、24年度は約40万人に達した。混雑を解消するため、運営会社は30年代前半に現在

は6両編成の車両を8両編成にすることを目指し、ホームの延伸工事を進めている。課題として指摘されることが多いのが運賃の高さだ。現在、つくば―秋葉原間は切符が1210円、ICが1205円だったが、来年3月からはいずれも1280円になる。また、通勤定期も値上げされるが、通学定期は値下げされる。

一方、これまでの沿線の整備について、交通計画に詳しい谷口守教授(シス情報系)は「区画整理によって歩道が十分に確保されるなど、都市空間としては良いものになった。だが、想定以上に発展し、駅周辺の道路の混雑や駅前駐車スペースの不足なども生じて

いる」と課題を指摘した。これに対し、首都圏新都市鉄道は、今年7月に発表されたつくばエクスプレス長期ビジョン(2050)の中で「シームレス(継ぎ目がない交通環境の進化)を目指す」とした。沿線のバスやタクシー事業者と協力し、駅から目的地までの交通環境の整備に取り組むという。

同社広報課の松本達矢係長は「これまでも沿線のお勧めスポットを紹介するスタンプラリーなどを開催し、地域の魅力発信に努めてきた。今後も、交通面にとまらず、沿線地域とのコラボレーションを通じて成長していきたい」と語る。

「青い郊外に引かれた白い線」。都市社会学が専門の五十嵐泰正教授(人社会系)はTXをそう表現する。歴史的にブルーカラー労働者が多く住む下町エリア(荒川区や足立区、葛飾区など)がJR常磐線によって延長され、「青い郊外」が構成されてきた。それを横切る形でTXが開通し、ホワイトカラーの専門職が居住するようになったとい

う意味だ。五十嵐教授は「TXは青い郊外を貫いて、秋葉原とつくばを結び、沿線自治体をひとつには青い郊外のイメージを変え得る路線として捉えられた」と分析する。例えば千葉原柏市では、JR常磐線柏駅とTX柏の葉キャンパス駅で住民層に違いがある。青い郊外というイメージが残る柏駅周辺は、若者の单身世帯が目立ち、雑多な雰囲気がある。一方で柏駅から北約5キロにある柏の葉キャンパス駅周辺は、東京大や千葉大のキャンパスがあり、所得が高い専門職層が多く住む。また、三井不動産が同駅周辺部の開発を進め、今後も人口増加が見込まれるという。

「陸の孤島」も良かった?

良かった?

卒業生に聞く

TX以前

2005年度までは同程度の比率が続いたが、15年度には入学者に占める比率が31%(東京307人、千葉186人、埼玉186人)に上昇し、その後も3割を超す状態が続く。

「TXを利用して茨城県取手市の実家から通学する長塚愛生さん(生物4年)は「移動が速くていい上に、車内で授業の課題をこなせるなど時間を有効に使える。休日もTXに乗ってつくばまで友人に会いに行く」と語る。

一方、筑波大生のマイカー利用は減少傾向にある。筑波大交通安全会のもとでは、04年度に宿舍を含め筑波キャンパス内の駐車場利用許可を得ていた学生の自動車台数は計2403台。それが今年度は847台となった。通学や移動手段としてマイカーを使う学生が減っているようだ。

「上野発の普通列車降りの時から、土浦駅は風の中、筑波へ向かう人の流れは誰も無口で……。これは、昭和歌謡の「津軽海峡冬景色」の替え歌「筑波大冬景色」の一節だ。筑波大の卒業生でもある職員は「TX以前の学生生活をよく表している」と笑う。

都心から離れ、交通手段も限られていたことから「陸の孤島」と呼ばれたつくば。当時、東京に行くには常磐線と高速バスの二つの手段がなかった。

「就活などでたびたび東京に行く必要がある時は、その期間だけ電車の定期券を購入していた」という。もう一つの手段である高速バス「つくば号」は1987年の運行開始。TX開業前はつくばセンター―東京駅間を常磐道経由で結んでおり、筑波大には乗り入れていなかった。

「運賃は1150円で電車より安かったが、上り線は渋滞に巻き込まれることが多く、2時間以上かかる

TXのルーツは、茨城県が1978年にまとめた「第2常磐線」構想にさかのぼる。常磐線の輸送力強化や県の南部、西部の開発、首都圏での住宅供給などが掲げられた。85年に国の運輸政策審議会の答申で「常磐新線」が「都市交通政策上喫緊の課題」として盛り込まれ、整備が進むことになった。

線路は高架か地下を通っており、踏切がない完全立体交差を実現している。に次の駅に到着、停車する。

また、時速130キロの高速で快速列車など複数の種類の列車が走行する線区では国内で初めて、自動列車運転装置(ATOC)を導入した。ATOにより、運転士が発発ボタンを押すと車両は定められた運転パターンにしたがって自動的に次の駅に到着、停車する。

TXが開業により、筑波大で学ぶ学生の出身地も変化

TXの開業により、筑波大の1985年度入学者(学群)は

TXが開業により、筑波大の1985年度入学者(学群)は

TXが開業により、筑波大の1985年度入学者(学群)は

TXが開業により、筑波大の1985年度入学者(学群)は

TXが開業により、筑波大の1985年度入学者(学群)は

TXが開業により、筑波大の1985年度入学者(学群)は

沿線出身学生 増えたTX

TXが開業により、筑波大の1985年度入学者(学群)は

TXが開業により、筑波大の1985年度入学者(学群)は

TXが開業により、筑波大の1985年度入学者(学群)は

TXが開業により、筑波大の1985年度入学者(学群)は

TXが開業により、筑波大の1985年度入学者(学群)は

TXが開業により、筑波大の1985年度入学者(学群)は

TXが開業により、筑波大の1985年度入学者(学群)は

TXが開業により、筑波大の1985年度入学者(学群)は



かつてのつくばセンターには「つくばターミナルビル」(写真右)が建っていた(2005年6月18日、つくば市吾妻) = 筑波大職員提供



開発が進む柏の葉キャンパス駅周辺(五十嵐教授提供)

2006年に大型商業施設「ららぽーと柏の葉」が開業した。青い郊外とは一線を画す秩序だった印象だとい

青い郊外に引かれた白い線



五十嵐泰正教授

「青い郊外に引かれた白い線」。都市社会学が専門の五十嵐泰正教授(人社会系)はTXをそう表現する。

歴史的にブルーカラー労働者が多く住む下町エリア(荒川区や足立区、葛飾区など)がJR常磐線によって延長され、「青い郊外」が構成されてきた。それを横切る形でTXが開通し、ホワイトカラーの専門職が居住するようになったとい

う意味だ。五十嵐教授は「TXは青い郊外を貫いて、秋葉原とつくばを結び、沿線自治体をひとつには青い郊外のイメージを変え得る路線として捉えられた」と分析する。

ワールドユニバーシティゲームズ

テニス吉本ら延べ8人優勝 (体専4年)



メダルを手に喜ぶ吉本(左)とペアを組んだフレンド=本人提供

学生を対象にした国際総合競技大会「ワールドユニバーシティゲームズ(国際大学スポーツ連盟主催)」が7月16〜27日にドイツのライン・ルール地域で開催された。筑波大からは大学院生を含めて9競技で16人が出場した。団体・個人競技を合わせて延べ19人が入賞し、このうち8人が優勝した。

(松尾有姫)比較化学類2年、山本貴世

柔道では女子63kg級で谷岡成美(体育1年)が優勝、同52kg級で福永葉子(体専2年)が準優勝した。男子では田中龍雅(同3年)が73kg級で3位に入った。また、この3人は混合団体で優勝した。

テニスでは混合ダブルスでジェイ・デリアン・ハラ・フレンド(アリンオ大)と組んだ吉本菜月(同4年)が優勝した。吉本は女子団体でも優勝した。混合ダブルス決勝でケニアのペアにストレート勝ちした吉本は「海外選手のパワーに圧倒

日本選手権 高橋が女子2000メートル準優勝 勝女子8000メートル自己新で3位



決勝でスタートに集中する高橋=本人提供

日本選手権が7月4〜6日に国立競技場(東京都新宿区)で開かれた。筑波大の高橋亜珠(体専3年)が女子2000メートルで準優勝した。昨年の3位から順位を二つ上げた。女子8000メートルでは初出場の勝くさみ(同)が3位に入り、表彰台に立った。筑波大勢はこの2人をはじめ計6種目で6人が入賞した。

(吉田花)日本語・日本文化学類1年、川上真生、徳倉朋夏(第1類1年)

陸上

女子2000メートルで昨年3位の高橋は、5日の予選を23秒87と2組1着で通過し、決勝進出を決めた。だが、「後半に体がこわばり、レース後の疲労感が大きかった」という。今大会は6月の日本学生対校選手権(インカレ)から約1カ月後という過密日程。インカレ優勝の高橋は、その疲労を抜くことに専念して臨んでいた。

そして迎えた6日の決勝。前半は加速しきれなかったが、最後の直線で追い上げ、予選を0秒3上回る23秒57で走り切った。それでも、9月に東京で開催された世界陸上で、女子1600メートルの候補選手となるための基準記録(女子2000メートル、23秒19)の突破はならなかった。高橋は「インカレのレース感覚が残る中で臨めたが、調子は良くなかった。順位よりも基準記録を切れなかったことが悔しい」と振り返った。

女子8000メートルの勝は、4日の予選2組で2分4秒75の自己ベストを記録し、この組1位で決勝進出を決めた。「レーンがセパレートからオープンに切り替わる際の位置取りや終盤のスパイクがうまくいき、調子の良さを感じた」という。翌日の決勝では、日本記録保持者の久保潔(東大阪大敬愛高校)らに食らいつき、1周目は4位につけた。後半は残り3000メートルからスタートし、順位を二つ上げ2分4秒14でゴールした。予選の自己ベストは更新したが、1995年に岡本久

伊の愛好家とオンライン親善試合 「世界中の人に刺激を」

弓道

イタリアの日本武道愛好家が集まる「KENZAN Dojo」(イタリア・ヴァレーゼ県)と弓道部のオンライン国際親善試合が7月19日に開催された。弓道部の国際試合は初めて。試合は筑波大AチームとイタリアA、Bの計5チームが、3人1組で60射する3人立60射総的中で行われた。筑波大Cチームが41中で優勝した。

(山本貴世、写真も)

コロナ禍の2020年夏にオンライン親善試合を企画したが、イタリア側の流行状況の悪化で中止された。この話を聞いた部員が再開を希望し、5年越しに試合が実現した。

無料のウェブ会議システムで両国をつなぎ、メンバー表や記録は写真を送り合って共有した。また、試合の様子はYouTubeでもライブ配信された。試合は約2時間に及び、結果は筑波大Aチームが36中、Bチームが37中、Cチ



道場の映像を共有し同時進行で試合を進めた(7月19日、筑波大蓬矢館弓道場で)

が41中、KENZAN Dojo Aチームが27中、Bチームが25中となった。参加者は試合後、「イタリアでお薦めの料理は?」と話しているようだ。など和気あいあいと会話を楽しんだ。

イタリア国内の弓道競技人口は約2000〜3000人。松尾准教授は「筑波大弓道部は実戦を経て射術の合理性を追求してきた日置流の名門として国内外から注目を集めている。積極的に交流試合や情報発信をすることで、世界中の日置流の人々に刺激を与えられるはずだ」と語った。

主将の柴田幸次郎(体専3年)は「大学同士の競い合いが前提となるが、今回のように親善中心の試合も楽しい」と話した。

団体アベック優勝 男女ともに2連覇果たす

東日本学生選手権(東日本インカレ)が8月23〜31日に日環アリーナ栃木(宇都宮市)で開催された。筑波大は団体戦で男女ともに2連覇を果たし、11月の全日本学生大学対抗戦(インカレ)の出場権を獲得した。

(松尾有姫)

バドミントン

同大会の団体戦は北海道、東北、関東の3地区から集まった大学がトーナメント方式で戦った。男女ともにシングルス3試合、ダブルス2試合の計5試合で争った。

男子団体戦は40チームが出場した。第7シードの筑波大は決勝までの4回戦で計3試合しか落とさない安定した戦いをみせた。決勝では明治大と対戦し

た。第1シングルの安保武輝(体専3年)と第2ダブルスの神山剛輝(同2年)・山岸拓海(同)ペアが勝利し、明治大を2-1と追い込んだ。

優勝の行方を背負った第1ダブルスの野口翔平(同4年)・安保ペアは第1ゲームを21-19で奪ったものの、第2ゲームは終盤に突き放され、19-21で失った。第3ゲームも互いに譲らない展開が続いたが、最後は安保がスマッシュを決めて

女子50メートル自由形 溝口が優勝 高橋が2位

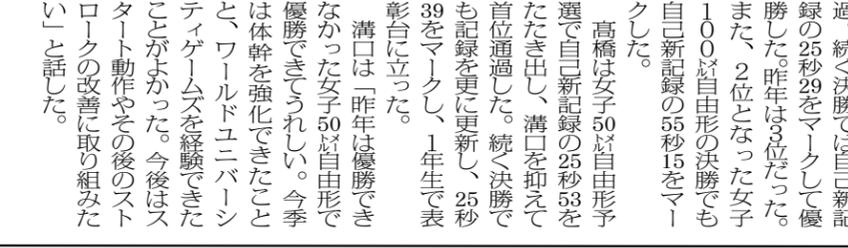
水泳競技

【東京アクアティクスセンター(東京都江東区)で壬生泰太(地球学類2年)写真も】日本学生選手権インカレ)が9月4〜7日に行われ、女子50メートル自由形で溝口歩優(体専2年)が優勝した。男子の入賞はなかった。

溝口は7日の女子50メートル自由形予選を25秒66で2位通過した。

高橋は女子50メートル自由形予選で自己新記録の25秒53をたたき出し、溝口を抑えて首位通過した。続く決勝でも記録を更新し、25秒39をマークし、1年生で表彰台に立った。

溝口は「昨年は優勝できなかった女子50メートル自由形で優勝できてうれしい。今季は体幹を強化できたことと、ワールドユニバーシティゲームズを経験できたことがよかった。今後はスタート動作やその後のストロークの改善に取り組みたい」と話した。



女子50メートル自由形で優勝した溝口(中央)と2位の高橋(右)(9月7日、表彰式で)



田中・松永が男子複優勝

女子単は津田が優勝

全日本学生選手権(インカレ)が8月21〜31日に四日市テニスセンター(三重県四日市市)で開かれ、男子ダブルスで田中佑(体専4年)・松永朔太郎(同1年)ペア、女子シングルスで津田梨央(同)がそれぞれ初優勝した。また、田中は男子シングルスで準優勝し、津田は吉田琴美(同2年)と組んだ女子ダブルスでベスト4入りした。(松尾有姫)

テニス



田中・松永ペアは準決勝まで全てストレート勝ちで決勝に進み、堤隆貴・岩本晋之介ペア(関西大)と対戦した。男子シングルス決勝で岩本に敗れていた田中は「2冠を取られるわけにはいかない」という気持ちで挑んだという。

第1セットは、互いにサービスゲームをキープし合う緊迫した展開に。そのまま6-6でタイブレークにもつれ込んだ。田中と松永のラリーが相次いで決ま



決勝戦で手を組み勝利を喜ぶ松永(左)と田中(右)。硬式庭球部提供

るなどして7点を先取りし、中のサービスゲームを迎え、第1セットをものにした。いきなり3連続ポイント奪われたが、積極的な第2セットは4-4で田中を奪われたが、積極的な

て「うれしい」と振り返った。女子シングルの津田は、準決勝で昨年優勝の山口花音(関西大)にストレート勝ち。決勝で宮田萌(早稲田大)と対戦した。

第1セットは津田のサービスゲームで始まったが、ネットにボールをかけるなどミスが相次ぎ、いきなりブレイクされた。しかし、その後は相手の動きを冷静に観察してボールを打ち分け、6ゲームを連取。第1セットを制した。

第2セットに入ってもバックハンドで相手コートにボールが落ち、ストロークで打ち込む「ダウンザライン」がよく決まるなど、勢いは衰えない。6-3でこのセットも奪い、インカレ初出場で初優勝した。

津田は「優勝できて自信がわいた。慢心せずに練習に励み、2連覇したい」と意気込んだ。

関東大会男子団体6連覇

「全日本も優勝目指す」

関東学生優勝大会が、9月7日に日本武道館(東京都千代田区)で開催され、筑波大が6年連続11回目の優勝を果たした。(福澤航介)フロンティア医科学学位プログラム(2年)

剣道



本大会は87チームがエントリーし、7人制の団体戦で優勝を目指した。今大会の成績で11月に開催される全日本学生優勝大会に出場する20校も決まった。

筑波大は2回戦で國學院大と対戦。先鋒、次鋒が一勝負、五将から三将は引き分けに終わり、後を追う展開になった。副将戦では主将の菅野透馬(体専4年)が相手のメンに対してドブを決めて勝利した。大将戦では田城智也(同)が立て続けにコテ、メンを決めて

勝利。勝数は並んだが、取得本数で筑波大が上回り、辛くも勝ち上がった。3回戦から準決勝までは危なげない試合展開で勝利を重ね、決勝戦へ駒を進めた。

決勝では、昨年と同じ法

政大と対戦した。先鋒戦で小林勇心(同2年)が試合開始直後と終了間際にメンを決め、二本勝ちを収めた。次鋒戦は引き分けしたが、五将戦は荒木千葵(同3年)が、相打ちのメンを決めて一本勝ちした。続く中堅、三将は引き分けとなるも、副将戦で田城が相手のメンに対してコテを決めて一本勝ちし、優勝を決めた。大将戦は引き分けだった。

また、主将の菅野は「試合を重ねるごとに、チーム全体の調子が上がっていくのを感じた。これからも稽古を積んで、2月後の全日本学生優勝大会でも優勝を目指したい」と抱負を語った。



優勝を喜ぶ剣道部員ら。剣道部提供

野球・ソフトボール室内練習場「Invictus athlete Performance Center」開所

最先端機器で練習効率化

筑波大と関彰商事(本社・茨城県筑西市)が整備した野球ソフトボール室内練習場「Invictus athlete Performance Center」(インビクタス・アスリート・パフォーマンス・センター、IPC)が9月22日に開所した。最新の動作解析機器などを備え、部活動や授業、プロ選手の練習や子ども向けのスクールなどさまざまな用途で利用される。運営・維持管理は関彰商事傘下のInvictus Sports(インビクタス・スポーツ、本社・つくば市二の宮)が担当。開所式で永田恭介学長は「多くの人に利用していただきたい」と話した。(山本貴世、写真も。16面に関連写真)

インビクタスにはランニングマシン、トレーニングバイク、分析エリアには9台のカメラが設置され、打球動作解析ができる。身体の高さや腕の振りの速度、ボールの速度、回転数などを記録し、10分程度で測定資料がまとめられる。それをもとに、その場で専門スタッフの指導を受けられる。

牧野勇進さん(令和2年度体育学学位プログラム修了)は「動作測定から、その分析を踏まえた指導まで一貫して行えるのがこの施設の特徴だ。筑波大で動作解析とコーチングを専門で学んできたスタッフが活躍している」と喜びを語った。



バッティングレーンで練習する野球部員(9月18日、IPCで)

柔道一家に生まれ、兄・白金未桜(体専4年)の影響もあり、3歳で柔道を始めた。中学は地元、筑波大に進学。五つ上の東京五輪金の阿部詩(パーク24)がいて、充実した練習環境が整っていた。中学2年時に地元、国中学柔道大会で初の全

スポーツの顔

柔道

体重無差別で柔道日本一を決める今年4月の皇后杯全日本女子選手権で、史上最軽量で準優勝を果たした。身長155センチで本来は57キロ級。出場選手のほとんどが自分より大柄な中、「柔道」を制す「戦いを見た。まさか自分が決勝の舞台に立つとは思っていませんでした。普段の稽古から大柄な相手と練習している成果が出た」と笑顔で話す。



皇后杯準優勝 白金未桜(体専2年)

大学に入ってから、毎日の練習時間が高校までの4時間から1時間半に短くなった。監督は見守ってくれていることが多く、自分自身で考えながら柔道を行うことの大切さを学んだという。

今年9月の全日本ジュニア体重別選手権では、決勝で筑波大のトレス・カミラ(同2年)と対戦し、同校対決を制した。現在は10月5日から始まる世界ジュニア選手権に照準を合わせて稽古を重ねている。国際大会は2回優勝経験があるものの、昨年の同大会は2回戦で敗退した。「今年はジュニアに出場できる最後の年。まずは昨年のリベンジを果たし、五輪や世界選手権で活躍できる選手になりたい」と意気込む。(川畑悠成)2年 写真も

兄と切磋琢磨し世界目指す

佐久長聖高に進んで直面したのが減量苦だ。当時の女子最軽量の48キロ級で試合に出たが、コナ禍を経て体格が変わった。兄の少し悲しかった。兄の少し悲しかった。兄の少し悲しかった。

兄・宏都の影響が大きかった。小中高とも同じ学校で切磋琢磨した存在で、柔道のスタイルも似ている。「兄は私の柔道を一

つくば科学博40周年

エキスポセンターで記念展示

1985年に旧谷田部町の大型時刻表や来場者を集めた「つくば市」で開かれた「国際科学技術博覧会(科学万博つくば85)」の40周年記念展示の第1弾が6月7日〜8月31日につくばエキスポセンター(つくば市吾妻)で開かれた。

「万博を支えた協賛たち」をテーマに、常磐線に設置された臨時駅「万博中央駅」を再現した。常磐線の時刻表は約75枚、横約360枚。常磐線の通常便とエキスポライナーの運行時刻が記されている。来場者は万博当時の記念スタンプを押すこともでき、人気ヘッドマークや案内看板には万博の公式マスコットキャラクター「コスモ星丸」が描かれている。

期間中には、万博当時の国鉄職員が着用していた制服も追加展示された。展示に訪れた元職員が寄贈した。

施設内にあるサイエンスミュージアムショップでは、Tシャツや缶バッジ、タオル、キーホルダーなど、40周年記念グッズも販売された。同センターによる



展示を鑑賞する来場者 (8月24日、エキスポセンターで)

2B棟食堂の愛称

「Sky CENTER TERRACE」に



2B棟食堂の窓に張り出された愛称のサイン (9月23日、第二エリアで)

第二エリアの2B棟食堂の愛称が今年5月から「Sky CENTER TERRACE」となった。筑波大が業務系システムのソフトウェア開発などを手がける「Sky」(本社・東京都港区/大阪市淀川区)から教育研究環境の充実を目的に継続的な支援を受け

6月5日に命名記念式典が開かれ、同食堂の石の広場側の窓や食堂中央のほりなどに愛称のサインが張り出された。同社は「筑波大と今後さらに連携を深め、

同食堂をよく利用するという生物P前期2年の男性は「経済的支援に対する返

同様のケースとしては、関商事(本社・茨城県筑西市/つくば市)が旧第2サッカー場を人工芝化したセキショウフィールドがある。

同食堂をよく利用するという生物P前期2年の男性は「経済的支援に対する返

愛称が多くの学生に親しまれ、定着するよう努めている」としている。

同食堂は547平方メートル、筑波キャンパスでも最大規模の学生食堂。愛称は、同食堂が筑波キャンパスの中心に位置し、窓が大きく、テラス的な要素があることに加え、筑波大「Sky」食堂運営者の3者が協議して決めた。

同様のケースとしては、関商事(本社・茨城県筑西市/つくば市)が旧第2サッカー場を人工芝化したセキショウフィールドがある。

同食堂をよく利用するという生物P前期2年の男性は「経済的支援に対する返

と、グッズは当初予定の約3倍の販売数だという。同センターの担当者は「第一弾は交通関係を中心としたので、来場者も鉄道ファンが多いと予想したが、星丸ファンも多かったようだ」と話した。

茨城県取手市の男性は「万博当時は小学校1年生で、阿見町に住んでおり、家族などと一緒に何度も訪れた」と懐かしんだ。同県守谷市の大学生は「大都市ではない、つくばで開かれたことは特別なことだ」と話した。

記念展示第2弾の開催期

芸術の力で持ち帰り促す

「まつりつくば」が8月23、24日につくば駅周辺で開かれた。県道土浦学園線で繰り広げられたパレードでは、恒例となったねぶたや神輿の運行が行われた。2日間で昨年と同じ延べ約48万人が来場した。42回目の開催となった今年は、来場者にごみを持ち帰ってもらうキャンペーンを初めて実施。筑波大生がデザインした、「もってかえる」のメッセージとカエルのイラストが目指す脱炭素先行地域に選定されている。市は「ごみステーションを例年通り設ける一方、ごみ問題への意識を高めてもらう」と、ごみ袋の配布を決めた。

ごみ袋の配布は、キャンパスの依頼を受け、キャンパスのコンテナを考えたのが、ビジュアルデザインが専門の原准教授(芸術系)だ。配布したごみ袋のデザインは、原准教授の研究室の学生が参加したコンペで決めた。また、同じカエルのデザインを取り入れたのぼりや、ごみ袋の持ち帰り状況を可視化する「もってかえる」のポスターも制作された。当日はこのTシャツを着た原准教授と学生ら13人が、のぼりを掲げながら来場者に「ごみ袋を配布して歩きたい」と話している。

(壬生奏太)

ごみ袋の配布は、キャンパスの依頼を受け、キャンパスのコンテナを考えたのが、ビジュアルデザインが専門の原准教授(芸術系)だ。配布したごみ袋のデザインは、原准教授の研究室の学生が参加したコンペで決めた。また、同じカエルのデザインを取り入れたのぼりや、ごみ袋の持ち帰り状況を可視化する「もってかえる」のポスターも制作された。当日はこのTシャツを着た原准教授と学生ら13人が、のぼりを掲げながら来場者に「ごみ袋を配布して歩きたい」と話している。

(壬生奏太)



デザインしたごみ袋を手にする原准教授(前列左)と学生ら=つくば市提供

ごみ袋の配布は、キャンパスの依頼を受け、キャンパスのコンテナを考えたのが、ビジュアルデザインが専門の原准教授(芸術系)だ。配布したごみ袋のデザインは、原准教授の研究室の学生が参加したコンペで決めた。また、同じカエルのデザインを取り入れたのぼりや、ごみ袋の持ち帰り状況を可視化する「もってかえる」のポスターも制作された。当日はこのTシャツを着た原准教授と学生ら13人が、のぼりを掲げながら来場者に「ごみ袋を配布して歩きたい」と話している。

(壬生奏太)

追跡「結」プロジェクト

学生中心で超小型衛星の開発を進める「結」プロジェクトのメンバー向けに開講されている授業が「宇宙開発工学演習」だ。超小型衛星を開発するための理論と技術を実践的に学ぶ。履修者は約1カ月間の海外研修が求められる。今年も13人が8月14日から9月16日まで米オハイオ州立大を訪れた。

現地ではジョン・ホラック教授ら宇宙工学の専門家から、宇宙開発の

海外での学び生かす

ノウハウ伝える自主ゼミも

歴史や、衛星が目的に応じて異なる軌道を選んでいくこと、それぞれの軌道が抱える課題などについて講義を受けた。

参加した森山静香さん(工学1年)は現地が「宇宙開発工学演習」だ。超小型衛星を開発するための理論と技術を実践的に学ぶ。履修者は約1カ月間の海外研修が求められる。今年も13人が8月14日から9月16日まで米オハイオ州立大を訪れた。

現地ではジョン・ホラック教授ら宇宙工学の専門家から、宇宙開発の

医学、春日両食堂が閉店

売り上げ減少などで

医学エリアの医学食堂と春日エリアの春日食堂が8月に相次いで閉店した。学生生活課によると、いずれも材料費や光熱費、人件費の高騰と利用者の減少が主な理由だという。同課の担当者は「食堂に限らず、学内の福利厚生施設は利用者が少ないのが現状。新しいサービスの導入なども含め、利用者が満足できるように考えていく」と話した。

医学食堂はシダックス(本社・東京都渋谷区、現シダックスコントラクト)が運営していた。閉店後の店舗はフリーペースとして開放する。また、業者が弁当販売を打診している。さらに、医学エリアに出店するキッチン

春日食堂は図書情報大と筑波大が統合した04年から学校福祉協会(東京都文京区)が運営してきた。同課によると、コロナ禍以前から利用者が少ない状況が続いていたが、カリキュラム変更やオンライン授業の増加で、昼食時間帯の春日エリアの滞在者数が更に減ったという。

当面は同協会が弁当販売を行うが、その後については同課が検討している。

相次ぐ学生食堂の閉店について全学学類・専門学群総合学域群代表者会議(全代会)は、本紙の取材に「筑波大生の生活への影響が心配だ。大学には今回のように突然営業が停止されることがないよう求めたい」と回答した。

(壬生奏太 写真も)



医学食堂の閉店を知らせる掲示 (7月17日、医学食堂前で)

3台に増やすことも検討中だ。

春日食堂は図書情報大と筑波大が統合した04年から学校福祉協会(東京都文京区)が運営してきた。同課によると、コロナ禍以前から利用者が少ない状況が続いていたが、カリキュラム変更やオンライン授業の増加で、昼食時間帯の春日エリアの滞在者数が更に減ったという。

当面は同協会が弁当販売を行うが、その後については同課が検討している。

相次ぐ学生食堂の閉店について全学学類・専門学群総合学域群代表者会議(全代会)は、本紙の取材に「筑波大生の生活への影響が心配だ。大学には今回のように突然営業が停止されることがないよう求めたい」と回答した。

(壬生奏太 写真も)

衛星の軌道に関する授業を受ける学生ら=森山さん提供

黒河さんは「普段は1年生同士が教え合うことが多いが、上級生が基本的なノウハウを教えることで、1年生の経験不足を補う場にもなっている」と話した。(青野心平)物理学科3年

Who's Who?

学生団体「MiBase」代表
柳生康博さん (メ創2年)
津吹祐宇さん (社工2年)



立ち上げた団体「MiBase」のアイコンと柳生さん(左)と津吹さん=本人提供

「東京にも家があったら便利なのに」。地方に住む学生の、そんな願いをかなえるサービスを提供を準備中だ。現在は学生団体だが、法人化を目指している。

2人が考えているビジネスモデルは次のようなものだ。まず、地方の大学生が宿泊できる場所を東京都内に確保しておく。企業の就職説明会やインターシップを企画し、参加する学生には宿泊に使えるポイント「act」を付与する。部屋

の確保には、対象となる企業から得た協賛金などを充てる。「地方学生が東京で就職活動をする場合は、移動時間や宿泊費、情報収集など、東京の学生より不利な面が多い。会社説明会などのイベントを起点に、actポイントを活用し、学生と企業が自然につながる仕組みをつくりたい」と2人は言う。キャッチフレーズは「地方学生だって東京で勝負できる」だ。事業のもっともなるアイデアを温めていたのが津吹さん。自宅から離れた都内の大学に通学する友人がいた。「大学近くに手軽に泊まれる宿泊施設があれば、朝早くに大学へ行く必要がある場合の前泊などに利用してもらえると考えた」という。一緒に起業する仲間を探す中、宿舎実行委員会が昨年知り合ったのが柳生さんだった。投資に興味があるという共通点があり、津吹さんが起業に誘った。

地方学生の就職環境変える 都内にもう一つの「家」を

柳生さんも「1人で起業するのは不安も大きいけど、2人でならなんとか」と、津吹さんとタッグを組むことを決断した。2人で都内の大学周辺に足を運ぶなどし、事業の具体化を模索する中で思いついたのが、現在の事業モデルだ。2人とも、都内で開催される企業のインターシップへの参加を断念した経験があった。つくばから通うには時間がかかり、交通費もかさむことが理由だった。そんな地方学生のハンディキャップを解消したいという思いが高まった。

まずは、提供する部屋を確保するための資金集めから始めた。企業と学生が対面で話せる就活イベントを主催し、企業からの協賛金の一部を資金として蓄えた。企業の社長が集まるイベントへ参加し、計画しているサービスのプレゼンを重ねた。時には「誰が使った」と言われたこともあったが、2人は「やってみなければ分からない」と、挑戦を諦めなかった。

モデルをブラッシュアップする中で、actを飲食店などのクーポンとして利用することも決めた。今年度中に東京都中野区などで宿泊施設の提供を始める予定だ。今年7月にはウェブサイトを開設し、actの仮運用を始めた。現在は筑波大生を中心に約450人が登録している。

actをクーポンとして使える店はまだつくば市内のラーメン店1軒だけだが、筑波大周辺で対象の店を増やしていく。「まずは筑波大生の信用を得て登録者数を増やしたい」と(柳生さん)。「筑波大生を対象にサービスを成長させた後は、地方の他大学に事業を展開したい」と(津吹さん)。MiBaseの成長とともに2人の夢も広がっていく。(松尾有姫11比較文化学類2年)

次号は
12月17日(水)
 発行予定です

発行所 筑波大学印刷工房
 編集後記
 夏休みを挟んで3カ月半ぶりの発行となりました。その分、通常より4〜多い拡大版をお届けします。中でもお薦めは、四つの特集です▼「パンの街つくば(4面)と「筑波山」(5面)は、つくばの秋を過ごすお供になるはず。T×開業20周年(10、11面)をたどると、筑波大の暮らしが浮かびます。そして「地震防災(8、9面)。災害の発生は筑波大生にとって、人ごとではありません。その力も生かして紙面をさらに充実させていきます。」(松尾有姫11比較文化学類2年) 川畑悠成(知識情報・図書館学類2年)ほか編集部員20人

鹿島海軍航空隊跡



本庁舎の屋上から望む汽缶場(ボイラー室)と煙突(9月5日、鹿島海軍航空隊跡で) = 川畑悠成撮影

3面へ

つくばメディアアートフェス



ワークショップで風鈴の音をプログラミングする参加者(8月3日、つくば美術館で) = 惣田堅斗撮影

7面へ

新室内練習場



開所式で始球式をする永田学長(9月22日、Invictus athlete Performance Centerで) = 山本貴世撮影

13面へ

ゆかたコンテスト



ゆかたコンテストで個性的な演技を見せる「つく娘」(7月7日、大学会館で) = 見田沈貴撮影

14面へ

学内総合

学芸

スポーツ

学生生活

編集後記

本紙の出口調査結果を踏まえ、竹中佳彦教授(人学)に筑波大生の投票行動を調査していただきました(2面)。大阪・関西万博は間もなく開幕します(学生部長)▼委員11秋山肇(人学)・助教1憲法・平和研究、嵯峨寿(体育系)准教授1レジャー・スポーツ産業論、永森光晴(図情メ系)講師1セマンティックウェブ・メタデータ

筑波大学新聞編集部
 編集代表 鴨志田公男
 筑波大学 教授 1 サイエンスコミュニケーション
 編集長 山本貴世(国際総合学類3年)▼副編集長 1 松尾有姫(比較文化学類2年)、川畑悠成(知識情報・図書館学類2年) ほか編集部員20人